

本日のおもちかえり
2017年6月25日

1) 使徒行伝9章1節—9節を読みましょう。ここからパウロのどんなキャラクターが分かりますか。この出来事によりパウロは視力を失いました。このことはパウロにとってどんな経験となりましたか。

2) ピリピ3章5節—6節に書かれている自分の履歴についてパウロはどう思っていましたか。その時のパウロの誇りは何でしょうか。人は何を誇りとして生きますか。あなたが誇りとしていたものは何ですか。

3) 使徒行伝7章54節—60節を読みましょう。ステパノが石に打たれていたのを間近に見ていたパウロはどんなチャレンジをステパノから受けたと思いますか。パウロがもっていない何をステパノは持っていましたか。

4) パウロはダマスコに向かう途中で復活のイエスの声を聴き、後にアラビアの荒野に退き、そこで三年を過ごしました（ガラテヤ1章11節—24節）。彼はそこで毎日、何を思い、何をして過ごしたと想像できますか（ローマ1章2節—4節の確信はどこから来ましたか。パウロの経歴を考慮して考えてみましょう）。

5) かつてパウロが誇りとしていたもの（ピリピ3章5節—6節）とピリピ3章7節—9節に書かれていることの違いは何ですか。パウロの心の中にどんな変化が起きたのでしょうか。

6) あなたの今の誇りは何ですか。